

子どもたちに笑顔いっぱいの
給食時間をお届けします



給食会と桜並木

 岡山県学校給食会会報

県学給だよい

index

令和7年度事業計画	2
学校給食用物資の安定供給に関する事業	2
学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業	2~4
学校給食の安全及び衛生管理に関する事業	4~5
令和7年度学校給食関係主要行事予定表	5
新規取扱物資の紹介	6
お知らせ	6



新規貸出品 食育紙芝居 5種類
※詳細は6ページ

令和7年
4月号
No.281

〈編集・発行〉
公益財団法人 岡山県学校給食会

〒702-8026 岡山市南区浦安本町 59 番地の 4
TEL 086-263-6465(代)
URL : <https://www.ogk.or.jp/>

岡山県給 



令和7年度 事業計画

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することで、健康の増進、体位の向上を図ることはもとより、食に関する指導を効果的に進めるための「生きた教材」としての役割を担っています。また、地産地消の推進、伝統的食文化の継承、食物アレルギーへの対応など社会的な課題や要請への対応も期待されています。

こうした中、公益財団法人である本会は「食育推進にむけての提案」を事業目標に掲げ、「生きた教材」となる良質で安全安心な学校給食用物資を安定的に供給し、学校給食の円滑な実施と食育を支援するための「学校給食用物資の安定供給に関する事業」、「学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業」及び「学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業」の3つの事業を柱として、各事業を相互に連携させながら学校給食現場の要望に添った公益活動を積極的に実施してまいります。

学校給食用物資の安定供給に関する事業

基本物資(パン、米飯・精米、めん)

学校給食の主食である、パン、米飯、めんについては、委託加工工場を指定し、県内全ての児童生徒へ、同一品質規格で同一価格による安定供給を行います。

パンは、標準パンとして、岡山県産米による米粉を20%配合した「岡山っ子こめこパン」を供給します。

米飯・精米は、それぞれ地域毎の地元産米を供給します。

めんは、うどん・中華めん・ソフトスパゲッティ式めんを供給します。

なお、中華めん・ソフトスパゲッティ式めんは、岡山県産米の米粉を20%配合した「米粉めん」を供給します。

上記取り組みにより、基本物資すべてで地産地消を推進し、食育を支援します。

また、安定供給体制の維持として、安定供給対策会議を開催し、県内全域への安定供給体制の充実を図ります。

学校給食用牛乳

農水省が実施する持続的生産強化対策事業のうち「学校給食用牛乳供給推進」の事業実施主体者として、学校給食用牛乳供給推進会議の開催や、保護者の負担軽減を図るために経費の一部を供給業者に交付する事業等を実施します。

一般物資(おかずとなる食材及びデザート等)

信頼のおける業者の食品から、食に関する指導の

目標（食事の重要性、心身の健康、食品を選択する能力、感謝の心、社会性、食文化）を踏まえた物資を精選します。

取扱物資の精選では、本会が設置する献立専門委員会、物資専門委員会において、栄養成分、原材料、規格、価格、味等について審査し、学校給食としてふさわしい物資を選定し、取扱物資の充実を図ります。

また、地場産物を使用した給食会独自の加工品を開発するなど、学校給食における岡山県産の農畜産物や水産物の導入を促進します。

共同購入の推進により、スケールメリットを生かした低廉で良質な物資の安定供給を図り、自家倉庫の活用により経費節減に努めます。

災害時における献立に役立つ長期保存可能な非常食、備蓄食品と成り得る食品を充実させ、防災の日、防災訓練等の機会を利用した学校における防災教育を支援します。

食品ロスの削減について、仕入業者へ内容量の小型化の要請や、本会での個数対応等に努めます。



学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業

学校給食の普及充実

岡山県学校給食研究協議大会

学校給食の意義と役割についての認識を深め、食育の推進と適切な衛生管理の改善充実を図るとともに、当面する諸問題について研究協議を行い、学校給食関係者の専門的知識を高め、資質向上を支援します。

研修会・講習会の開催

岡山県特定給食施設関係者研修会

岡山県と岡山県給食協議会（県学校給食会、県社会福祉協議会、県病院協会、県労働基準協会の4団体で組織）の主催で特定給食実施施設（学校、福祉施設、病院、企業）に従事する関係者を対象に研修会を開催します。

学校給食共同調理場夏期研修会

共同調理場連絡協議会が、共同調理場における管理運営の改善充実を図るために、当面の諸問題について研究協議を行う研修会を助成支援します。

学校給食調理講習会

栄養教諭・学校栄養職員を対象に、給食実施に役立つ調理講習を行い、平素の学校給食の献立作成と学校における食の指導を支援します。



栄養教諭・学校栄養職員支援セミナー

栄養教諭・学校栄養職員を対象として、食に関する幅広い知識の習得とともに、調理技術のスキルアップを図り、県内の学校における食の指導の充実を支援します。



体験支援

学校給食関係者を対象に、本会取扱物資を製造している優良工場における生産工程や、安全・安心への取組を視察し、取扱物資の安全安心への理解を深め、生産に関わる情報をもとに学校における食の指導を支援します。

学校給食実施校訪問

学校給食週間の期間中に、学校給食の普及充実を図るために、県教育委員会との共催で学校給食実施校を訪問します。



受講者の派遣

全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会に学校給食関係者を受講者として派遣します。

学校給食関係功労者表彰

学校給食の発展、充実に顕著な功績のある方、食の指導に顕著な成果をあげた方を学校給食関係功労者として表彰します。

施設、教材等の貸出

関係施設

学校給食関係者に対し、学校給食充実のための研究協議や情報交換の場として研修会議室、調理実習室などの関係施設を貸し出します。

教材等

岡山県の伝統工芸品である「備前焼食器」を貸し出します。

食や健康、衛生管理に関する「DVD」や「献立のレプリカ」、「フードモデル」、「紙芝居」等や調理室の微生物や残留脂肪等を検査する「簡易検査器具」を、学校給食関係者へ貸し出します。



学校給食管理システム

献立作成や食の指導等、栄養教諭・学校栄養職員の日常業務の効率化を支援するため、管理システムソフトを無償貸与します。

また、操作講習会を開催します。

学校、家庭、地域における食育推進

学校給食調査研究事業

食育推進を目的として、学校給食関係団体や支部単位の教育関係団体が実施する事業を支援します。

食育推進事業

学校、家庭、地域における食育推進として児童生徒・保護者等を中心に、学校やPTA等が教科以外で実施する事業を支援します。

地場産物調理講習会

保護者（親子も可）を対象に、地場産物を使用した学校給食献立の調理を体験する調理講習会を開催します。



保護者の学校給食教室

保護者を対象として、成長期に必要な栄養バランスの取れた食事について学ぶ機会を提供し、家庭での丈夫な体作りを支援します。

親子料理教室

親子を対象に食事の大切さや食材への感謝について話し合う機会を提供し、家庭における食育の推進に寄与します。

食育情報拠点としての情報発信

学校給食情報展示会

「食育推進にむけての提案」をテーマに、岡山県学校給食研究協議大会と同日開催します。本会取扱物資及び地場産物の情報及び食の指導を支援するためのパネル等を展示します。

学校給食情報展示室

学校給食を学べる場として整備した、学校給食情報展示室の展示物の充実を図るとともに、今年度も外部施設で出張展示室を開催します。



ホームページ

本会の情報発信拠点として、食品検査実施状況・

貸出品等を掲載するとともに、本会取扱物資の特徴・産地・アレルゲン等の情報及びレシピ等を公開します。

機関紙・リーフレットの発行

機関紙「県学給だより」

本会の取組・活動状況、取扱物資に関する情報、給食用物資価格の動向などを紹介し、学校給食関係者に時宜にかなった情報を提供します。

リーフレット

食に関する情報のリーフレットを作成し県内の児童生徒に配付します。過去のリーフレット：岡山県の郷土食・市町村の特産品・「大豆ミート」ってなんだ？・“食物繊維”を知っていますか？等

動画作成・公開

食育関連情報動画

献立専門委員会（第二分科会）が作成した、給食時間に教室やランチルームで利用できる動画を、ホームページに公開します。

学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

食品検査

本会での検査

本会の検査室で、一般細菌、食中毒菌等の細菌検査及び塩分、保存料等の理化学検査など、1,200検体、11,000項目の検査を定期的または隨時に実施します。



公的機関等での検査

残留農薬、ノロウイルス、ヒスタミンについては、取扱業者に対して、公的検査機関等の検査証の提出を要請するとともに、本会が取扱う野菜・果実等については、年間20検体程度、予算の範囲内で一斉分析100項目を検査します。共同購入物資（冷凍野菜）については、一般細菌・食中毒菌検査に加えて、残留農薬検査、品位検査を実施します。放射性物質については、必要に応じて実施します。

取扱物資の安全性の公表

食品検査実施状況は、本会機関紙、ホームページに掲載し、取扱物資の安全性について公表します。

基本物資の委託加工工場の指導

拭取検査

委託加工工場の設備、機器等の拭取検査、細菌検査を実施し、製造過程における衛生管理の徹底

を図るとともに、拭取検査結果に基づいた、施設設備の衛生管理に係る注意点を包括した資料を作成、配付し、委託加工工場の衛生管理の徹底を図り、各工場における安全点検の指針を示します。

工場調査

食品衛生管理の専門業者に委託して、年2回工場建屋、倉庫、工場内設備、食品取扱設備、洗浄設備、製造工程、製品輸送、従業員の衛生管理等々について、調査します。

なお、本会職員も工場に出向いて調査し、改善を要する工場に対しては、「施設設備等改善確認書」により改善状況を確認します。



衛生管理研修会

衛生管理に関する専門家を講師とした研修会を実施します。



学校給食現場の拭取検査等

調理施設・調理機器等の拭取検査を受託するとともに、簡易検査器具を貸出し、衛生管理を支援します。

安全意識の高揚

本会職員、委託業者（配送担当者、倉庫管理担当者）を対象とした物流研修会、衛生管理研修会を実施し、学校給食用物資の流通過程における品質・衛生管理の徹底を図るとともに、月2回の検便及び必要に応じてノロウイルス検査を実施し、担当者の健康管理、安全意識の高揚を図ります。取引先に対して、異物混入防止対策の徹底、衛生管理体制の充実強化を要請するとともに、必要に応じて立ち入り調査や拭取検査を実施します。

HACCPによる衛生管理

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理マニュアルを励行し、衛生管理の精度を高め、取扱物資の安全

性の確保を図るとともに、委託加工工場に対しても、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の徹底を要請し、継続的な指導を実施します。

事故発生時の対応

「岡山県学校給食会における危機管理マニュアル」に基づき、食中毒の発生や異物混入事故等のあらゆる事態に対し、適切な対応を実施します。

物流システムによる対応

「学校給食衛生管理基準」に基づき、学校給食現場が行う検収業務の効率化を支援するとともに、トレイサビリティ体制を整備した物流システムを活用し、配送時における取扱物資の品質管理を徹底します。

また、本会職員と物流委託業者が、毎月定期的に物流連絡会議を開催し、配送体制の整備や物流サービスの向上を図ります。

令和7年度学校給食関係主要行事予定表

行事名	年月日	会場等
委託加工工場指定書交付式	4月3日	県給食会
学校給食管理システム操作講習会	4月11日	//
公益財団法人岡山県学校給食会第1回理事会	5月30日	ピュアリティまきび
食育推進全国大会	6月7～8日	徳島県徳島市
中堅教諭等資質向上研修	6月16日	県給食会
公益財団法人岡山県学校給食会定時評議員会	6月17日	ピュアリティまきび
学校給食管理システム操作講習会	7月	県給食会
第68回岡山県学校給食研究協議大会・学校給食情報展示会	7月29日	コンベックス岡山
優良工場視察	7月31日	未定
岡山県栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	8月1日	岡山ふれあいセンター
岡山県特定給食施設関係者研修会	8月4日	岡山芸術創造劇場ハレノワ
第2回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会	8月5日～6日	茨城県水戸市
第54回学校給食共同調理場夏期研修会	8月8日	ピュアリティまきび
学校給食関係功労者表彰式	8月19日	//
学校給食調理講習会	10月15日	県給食会
栄養教諭・学校栄養職員支援セミナー	11月12日	//
学校給食実施校訪問	R8 1月	未定
公益財団法人岡山県学校給食会第2回理事会	2月10日	ピュアリティまきび
公益財団法人岡山県学校給食会臨時評議員会	2月27日	//
保護者の学校給食教室	未定	未定
地場産物調理講習会	未定	未定
親子料理教室	未定	未定

※ 行事については、日程等が変更になる場合もあります。

新規取扱物資の紹介

1月8日開催の献立専門委員会で選定され、2月5日開催の物資専門委員会で承認を得た物資を次のとおり取り扱いますので、ご使用ください。

常温物資

県学給 岡山県産ミニゼリー（ゆずレモン） 22g



県学給開発物資

岡山県産のゆずとレモンを使用した常温のミニゼリー。久米南町で収穫されたゆずを原料とした果汁と牛窓・玉島・灘崎地区で収穫されたレモンを原料とした果汁を使用しています。

※取扱開始時期：令和7年度2学期
※原料の安定確保と計画的な製造を行うため、事前予約制とします。
※製造ロット等の都合上、ご予約いただいた数量及び使用時期について調整をお願いする場合があります。
※令和7年度1学期中に予約内文書送付予定

ハニーメープル 15g



使用原材料にカナダ産のメープルシロップとはちみつを使用した一食個包装のスプレッド。パンに塗ってそのままご使用いただけます。

※現行取扱品が、製造中止となったため新規取扱

冷凍物資

いわし開き IQF 約30g・約40g



国内で漁獲された真いわしの頭、内臓、中骨、腹骨を除去して開き、冷凍したもの。フライやかば焼きなどの調理でご使用いただけます。
※本会物資の安定供給を行うため、仕入れ業者を追加

ホキフライ 40g・50g・60g



ニュージーランド産のホキをパン粉で衣付けし、冷凍したもの。そのまま油で揚げてご使用いただけます。
※現行取扱品が、製造中止となったため新規取扱

すり身フライ (がんす) F e・C a 50g・60g



鉄 : 7.2mg/100g
カルシウム : 252mg/100g

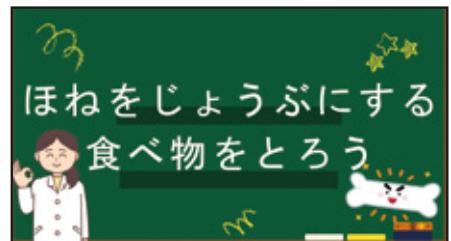
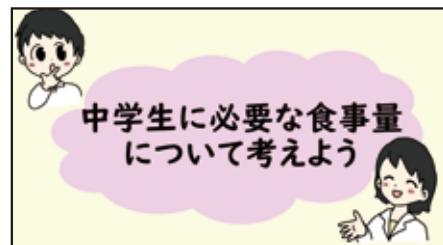
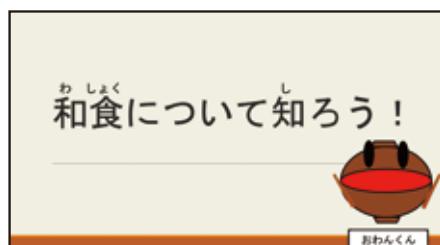


国産のスケソウダラのすり身と馬鈴薯澱粉にたまねぎ・人参を混ぜ、パン粉をまぶして冷凍したもの。鉄分・カルシウムを強化。そのまま油で揚げてご使用いただけます。広島弁の「がんす（～です）」が名前の由来とされ、広島県の名物料理としても知られています。

お知らせ

令和6年度献立専門委員会(第二分科会)作成の新しい5つの食育関連情報動画が完成しました。

詳しくは本会ホームページをご覧ください。



(表紙の写真)新規貸出品 食育紙芝居～食への好奇心を育てる～ 全5種類

タイトル ①おせちなるほどものがたり ②おはしのかみさま ③カレーものがたり
④ドーナツのあのひみつ ⑤にぎりずしのはじまり



ホームページ
貸出品
QRコード